

利用者の皆様方へ（重要）

西部療育センター

当センターを利用いただき、ありがとうございます。

新型コロナウイルス感染症、特に感染力が非常に強い変異株の流行もあり、当センターでは、サービスの提供と併行しながら、引き続き感染防止対策を行っています。

しかしながら、利用者や職員の身近な方にも、陽性者や濃厚接触者となる方が発生している現状もあり、センター内での感染及びクラスター防止のため、また各種サービスの継続的な提供のため、皆様方のより一層のご理解・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

1) 来所に際して

○来所の前には親子ともに検温をすませ、体調に問題がないことを確認してください。

以下のいずれかに当てはまる場合、来所をお控えください。

- ・発熱や咳、咽頭痛、頭痛、関節痛などいつもとは違う症状がある。
- ・それらの症状が解消し24時間が経過していない。
- ・同居のご家族に、発熱や咳などの症状がみられる。

○来所前や来所後に、お子様やご家族が、以下に該当する場合は、速やかに担当者までご連絡ください。

- ・新型コロナウイルス感染の疑いでPCR検査を受けることとなった場合
- ・陽性者との接触があり、保健所等による濃厚接触の有無の確認の可能性がある場合
- ・在籍の保育園や幼稚園、保護者の勤務先等の身近な方に陽性者が出た場合

※上記の情報はセンター内の感染拡大防止のみを目的に慎重に取扱います。

3) 当センターの対応

○当センターでは、1月以降、ほぼ全ての職員が3回目のワクチン接種を進めており、あわせて定期的な抗原検査の実施、毎朝の検温やこまめな手洗い、定期的な換気・館内の消毒などを徹底し感染の防止に努めています。

○館内へのウイルスの持込みと感染拡大防止の観点から、職員及びその同居家族に発熱や濃厚接触者になった場合等も、一定期間出勤を停止する対応を取っています。

○そのため、職員体制上、やむを得ずサービスが提供できない場合（休館、外来療育や相談面接の延期等）もあります。

皆様方の健康を守り、安心して療育を受けていただくために、
よろしくお願いいたします。